

特産猿投のスイカが出荷スタート JA選果場でも販売



豊田市の夏の代表的な果菜類であるスイカの出荷が6月7日（水）から始まります。出荷するのはJAあいち豊田猿投西瓜部会。8戸の農家が御船町・上原町・亀首町を中心に、猿投地区の約7ヘクタールの畑で、スイカ「祭りばやし777（スリーセブン）」などを栽培しています。出荷開始は平年並みで、6月15日（木）からは豊田市四郷町のJA選果場でも販売を始めます。

今年は、昼と夜の気温差が大きく栽培管理が難しい年となりましたが、5月は日照時間も増えたため、例年通りの良食味が期待できます。

出荷は7月中旬まで続き、名古屋や豊田の市場へ約28,000ケース（約336トン）出荷する予定です。同部会のスイカは、JA選果場など直売所をはじめ、同地区のスーパーなどでも購入できます。

「祭りばやし777」は高い糖度と食べた瞬間の食感が抜群で、地元で人気です。



▲出荷ピーク時は、部会員が収穫したスイカが猿投営農センターに並びます。

2023年度 JAあいち豊田猿投西瓜部会 概況

栽培農家 8戸（御船町・上原町・亀首町など）
栽培面積 約7ヘクタール
栽培品種 祭りばやし777（スリーセブン）など
出荷量 2023年度予定 約336トン（例年並み）
※部会では、市場に出回るスイカが比較的少ない
6月前半の出荷を狙い、まだ寒い2月下旬から栽培を始めます。



▲大きく育ったスイカの収穫を撮影できます。

取材日

日時：6月8日（木）午前7時00分

集合場所：JAあいち豊田 猿投営農センター（豊田市上原町上河原8-1）

当日は、スイカの検品・箱詰め作業の取材後、畑へ移動し収穫の取材をする予定です。

※上記は予定日です。天候等により日程を変更する場合は、改めて連絡します。

※取材を希望の方は、事前に下記までご連絡ください。

お問い合わせ先：

JAあいち豊田 営農生活部 猿投営農センター 担当：青木・須賀

〒470-0341 豊田市上原町上河原8-1 電話（0565）45-0345

または、広報課 電話（0565）31-2361 E-mail k.koho@toyota.aichi-ja.or.jp

